

11月議会が閉会（12月7日）

日本共産党提出の意見書案 1件が可決

各会派から提出された12件中7件が可決

12月7日、名古屋市会11月定例会が閉会しました。日本共産党は市長提案26議案と人事案件2件のうち、補正予算案と指定管理3件の4案件に反対しました。

また意見書案が日本共産党の3件を含め、各会派から合計12件提出され、うち日本共産党提案の1件を含む7件が議会運営委員会で全会一致となり、本会議に上程され可決されました。

議会運営委員会で一致できなかった意見書案は「取り下げ」という形で本会議の採決に付されません。議会運営委員会理事会での各会派の態度を紹介します。

建築物の安全確保に関する意見書

横浜市の分譲マンションにおいて、基礎ぐいが支持層に達しておらず、また、基礎ぐいの施工記録データの一部に不適切な転用・加筆があったことが判明した。さらに、施工データの流用等は、マンションだけでなく医療・福祉施設や学校などでも判明するなど、建築物の安全への信頼が揺らぎかねない事態となっている。

とりわけ、施工データの不正が行われた背景には元請や下請業者等による設計・施工・監理のあり方など、建設業界の構造的な問題を指摘する声が上がっており、再発防止に向けて安全性を確保するための検査体制の確立など抜本的改善が求められている。

よって、名古屋市会は、国会及び政府に対し、建築物の安全を確保するための対策を図るよう強く要望する。

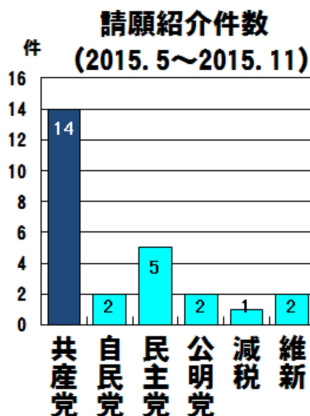
2015年11月議会の意見書案に対する各会派の態度
(議会運営委員会理事会での態度)

意見書案	原案提出	結果	各会派の態度				
			共産	自民	民主	公明	減税
地域商業の振興に関する意見書(案)	自民	可決	○	○	○	○	○
ユネスコ記憶遺産に関する意見書(案)	自民	否決	●	○	○	修正	○
教職員定数改善計画の早期策定・実施と教育予算の拡充に関する意見書(案)	民主	可決	○	○	○	○	○
子どもの貧困対策の推進と就学及び障害支援に関する制度の拡充に関する意見書(案)	民主	可決	○	○	○	○	○
ブラッドパッチ療法の保険適用及び脳脊髄液減少症の治療推進に関する意見書(案)	公明	可決	○	○	○	○	○
地方大学の機能強化に関する意見書(案)	公明	可決	○	○	○	○	○
中学校夜間学級の整備・拡充に関する意見書(案)	公明	可決	修正	○	○	○	○
地方自治の尊重を求める意見書(案)	共産	否決	○	●	●	●	○
臨時国会の早期開会を求める意見書(案)	共産	否決	○	●	○	●	●
建築物の安全確保に関する意見書(案)	共産	可決	○	△	△	修正	○
法の成年年齢引き下げ及び児童福祉法における措置延長に関する意見書(案)	減税	取下	○	○	○	○	○
受動喫煙防止対策強化に関する意見書(案)	減税	取下	○	○	○	○	○

太字が可決された意見書(案) ○=賛成 ●=反対 △=保留

請願5件を受理。閉会中に審査

11月議会に市民から提出された請願は5件、陳情は6件でした。5件の請願すべてに日本共産党が紹介議員になっています。請願・陳情の審査は閉会中の委員会で行われることになっており、11月議会閉会后、2月議会が始まるまでの12月～2月に審査が行われます。



党市議団がパンフレットを発行

日本共産党名古屋市議団は「どうする名古屋城天守閣木造復元」というパンフレットを発行しました。

内容

- Q1. 天守閣の解体・復元を言い出したのは?
- Q2. 木造復元「調査費」が可決しましたが?
- Q3. 再建するなら木造復元しかない?
- Q4. 2020年の東京オリンピックまでに復元?
- Q5. 史実に忠実な復元は可能?
- Q6. 木造復元の事業費は400億円?
- Q7. 経済効果100億円ってホント?
- Q8. 名古屋城の魅力アップは?
- Q9. 日本共産党市議団はどう考える?

日本共産党名古屋市議員団